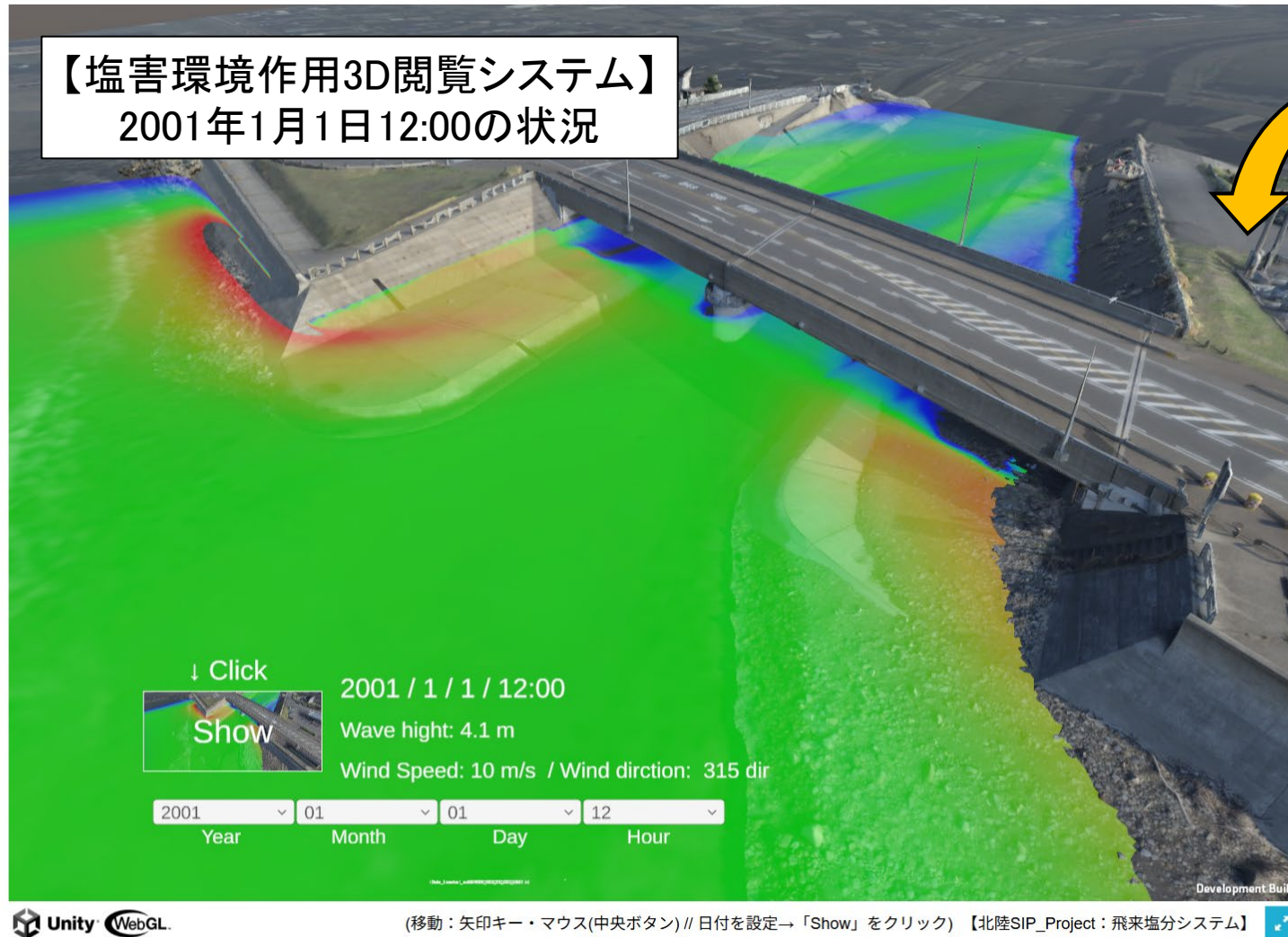




塩害環境作用3D閲覧システムとは

「塩害環境作用3D閲覧システム」は、橋梁に作用する飛来塩分の状況を学習するためのデジタル教材です。
橋梁を3次元空間で閲覧し、過去20年間程度の飛来塩分の作用を確認することができます。



遠隔操作

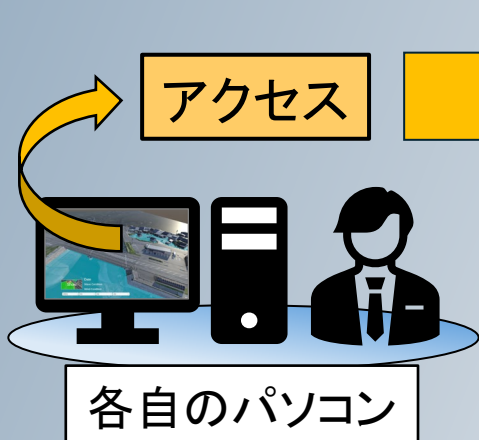


各自のパソコンから
インターネットを通して遠隔操作

ホームページなどを通して、3D
閲覧システムにアクセスし、各自
のパソコンのキーボードやマウ
スを利用して、遠隔での操作が
可能なシステムです。

※初回は読み込みに数分かかります。

塩害環境作用3D閲覧システムの使い方



各自のパソコンから
インターネットを通して
アクセス

【初回のアクセス時】
データの読み込みに1
～2分間程度の時間
が必要な場合があります。
※インターネット回線
の速度によって異なり
ます。



【初回のアクセス時】
※1～2分間程度

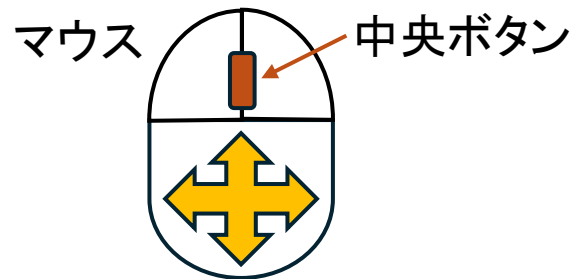


「塩害環境作用3D閲覧システム」が起動すると
このような画面が表示される。
(このような画面が表示していれば、アクセスに成功)

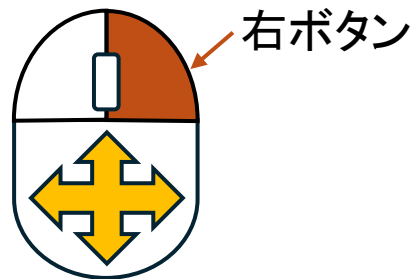
【塩害環境作用3D閲覧システム】の基本操作



【マウスで操作: 移動・回転】

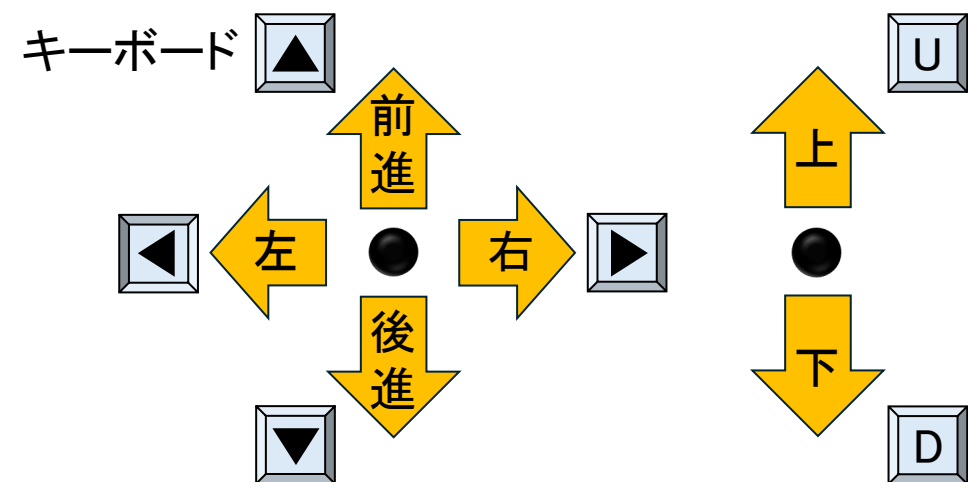


中央ボタンを押しながら
マウスを移動
【視点が移動】

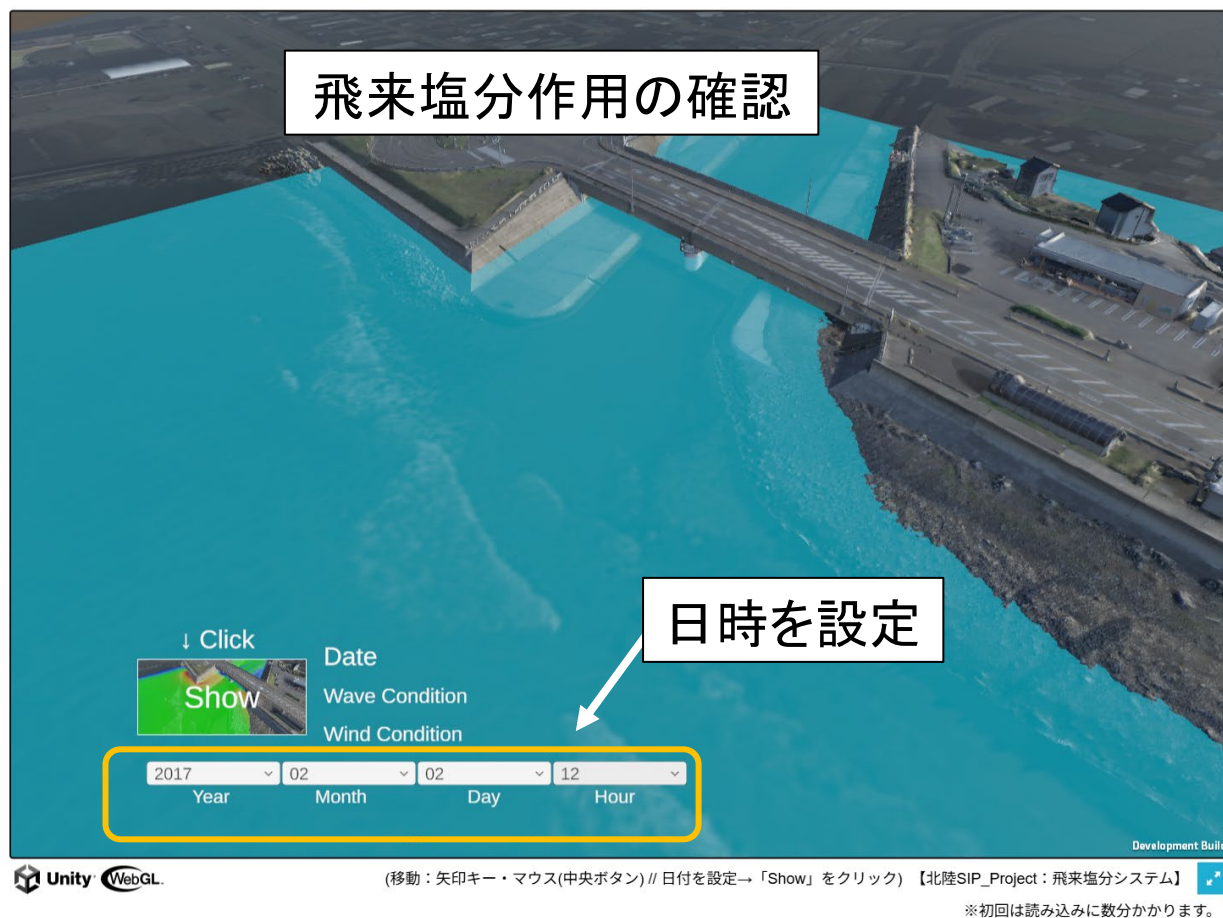


マウス右ボタン押しながら
マウスを移動
【視点が回転】

【キーボードで操作: 移動】



【塩害環境作用3D閲覧システム】の基本操作



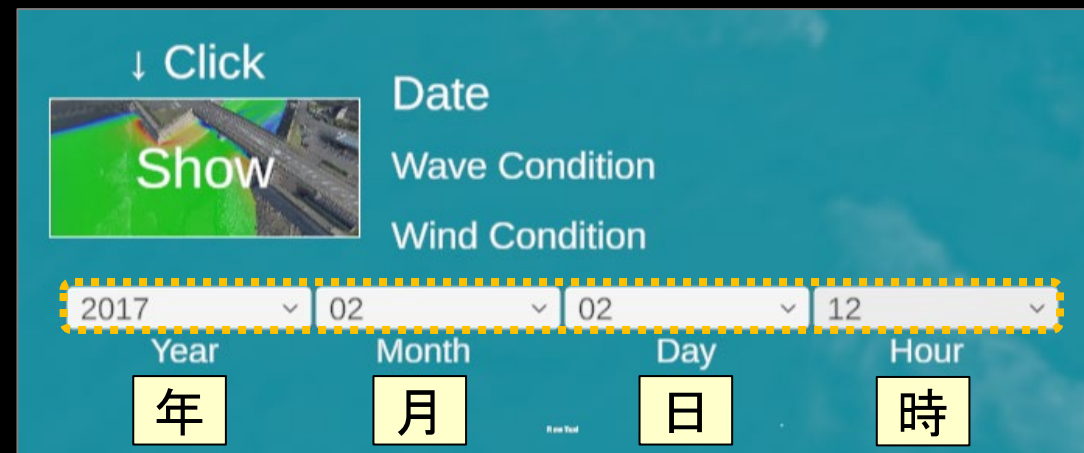
飛来塩分の作用を確認したい日時を設定

【表示可能期間】

2001年1月1日1:00～2020年12月31日23:00

飛来塩分の作用を確認したい日時を設定

例えば、「2017年2月2日12:00」の場合



「2001年1月1日1:00」～「2020年12月31日」入力可



【塩害環境作用3D閲覧システム】の基本操作



風況・波浪に応じた飛来塩分の表示

2017年2月2日12:00

風速 6.7m/s

風向 293° (西北西)

波高 4.18m

